

平成23年 第2回 定例会

# 枚方寝屋川消防組合議会会議録

平成23年6月2日開・閉会

枚方寝屋川消防組合議会

## 平成23年第2回定例会 枚方寝屋川消防組合議会会議録目次

出席議員	1
地方自治法第121条による出席者	1
議事日程・会議に付した事件	2
開会（午前10時00分）	3
臨時議長の紹介	3
千葉清司臨時議長のあいさつ	3
理事者・議員双方の自己紹介	3
出席状況の報告	3
竹内脩管理者開会のあいさつ	4
議事日程の報告	6
諸般の報告	6
選第1号 枚方寝屋川消防組合議会議長の選挙	7
休憩（午前10時15分）	7
再開（午前10時16分）	7
榎本正勝議長就任のあいさつ	7
議席の指定	8
会議録署名議員の指名	8
会期の決定	8
選第2号 枚方寝屋川消防組合議会副議長の選挙	8
休憩（午前10時20分）	8
再開（午前10時21分）	8
宮本正一副議長就任のあいさつ	9
選第3号 枚方寝屋川消防組合議会運営委員会委員の選任	9
休憩（午前10時23分）	10
再開（午前10時24分）	10
枚方寝屋川消防組合議会運営委員会委員の指名	10
休憩（午前10時25分）	10
再開（午前10時41分）	10
議事日程の報告	10
議案第5号 枚方寝屋川消防組合監査委員の選任の同意について	10
竹内脩管理者の提案理由の説明	10
議案第5号採決	11
池添義春議員の就任のあいさつ	11
竹内脩管理者閉会のあいさつ	12
榎本正勝議長閉会のあいさつ	12
閉会（午後10時46分）	12

平成23年6月2日（木）

平成23年 第2回 定例会

枚方寝屋川消防組合議会会議録

# 平成23年第2回枚方寝屋川消防組合議会定例会会議録

平成23年6月2日（木）

## 出席議員（16名）

1番	池添	義春	7番	清水	薫	13番	村上	順一
2番	石村	淳子	8番	杉本	健太	14番	八尾	善之
3番	上野	尚子	9番	千葉	清司	15番	山口	勤
4番	榎本	正勝	10番	中林	和江	16番	山崎	菊雄
5番	大橋	智洋	11番	柘田	義則			
6番	北川	光昭	12番	宮本	正一			

## 地方自治法第121条による出席者

管理者	竹内	脩	枚方消防署長	古川	逸郎
副管理者	馬場	好弘	枚方東消防署長	御明	雅之
副管理者	木下	誠	寝屋川消防署長	山本	秀行
会計管理者	寺農	斉	総務部担当参事	藤中	明広
消防長	岡本	治康	警防部担当参事	分林	新吾
消防次長	守田	晴行	警防部担当参事	山代	次夫
総務部長	川村	一	枚方市市民安全部長	佐藤	伸彦
警防部長	北之原	信雄	寝屋川市人・ふれあい部長	程岡	俊和

## 議 事 日 程（平成23年6月2日 午前10時00分開会）

- |      |       |                           |
|------|-------|---------------------------|
| 日程第1 | 選 第1号 | 枚方寝屋川消防組合議会議長の選挙          |
| 日程第2 |       | 議席の指定について                 |
| 日程第3 |       | 会期の決定について                 |
| 日程第4 | 選 第2号 | 枚方寝屋川消防組合議会副議長の選挙         |
| 日程第5 | 選 第3号 | 枚方寝屋川消防組合議会運営委員会委員の選任について |
| 日程第6 | 議案第5号 | 枚方寝屋川消防組合監査委員の選任の同意について   |

### 本日の会議に付した事件

日程第1から日程第6まで

(午前10時00分)

○事務局長（鴨林由秀君） おはようございます。議員各位におかれましてはご多用のところ、消防組合議会にご出席くださいます。まことにありがとうございます。ただいまから平成23年第2回枚方寝屋川消防組合議会定例会を開会させていただいておりますが、両市とも役員改選があり、議長、副議長とも欠いております。そこで、議長が選挙されますまでの間、地方自治法第107条の規定に基づき、年長の議員さんに臨時議長をお願いいたしたく思います。

それでは、本日出席をしていただいております議員のうち千葉清司議員に、本日の臨時議長をお願いしたいと存じます。

千葉清司議員をご紹介いたします。千葉議員、よろしくをお願いいたします。

○臨時議長（千葉清司君） 皆さん、おはようございます。ただいまご紹介を賜りました千葉清司でございます。地方自治法第107条の規定によりまして、臨時に議長の職務を行いますので、よろしくご協力の方お願い申し上げます。

最初に、改選後の初めての議会でございますので、議員及び理事者双方の自己紹介をお願いをいたしたいと存じます。

それでは、管理者から、順次紹介をお願い申し上げます。

(理事者 自己紹介)

○臨時議長（千葉清司君） 理事者側の自己紹介が終わりました。

続いて、議員の自己紹介を、演壇に向かって前列の左より右へお願いを申し上げます。池添議員からお願いをいたします。

(議員 自己紹介)

○臨時議長（千葉清司君） 以上で自己紹介を終わります。

次に、議員の出席状況について、職員に報告させます。

○事務局長（鴨林由秀君） ご報告申し上げます。本日の会議のただいまの出席議員は16名、全員出席でございます。

○臨時議長（千葉清司君） ただいま報告いたしましたとおり、出席議員は定足数に達しておりますので、これから本日の会議を開きます。

この際、議事進行上、仮議席を指定いたします。仮議席は、ただいまご着席の議席と指定いたします。

開会に際し、管理者のあいさつをお受けします。竹内脩管理者。

○管理者（竹内脩君） おはようございます。平成23年第2回枚方寝屋川消防組合議会定例会の開会に当たりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

議員の皆様には、各市議会6月議会を前に大変ご多用のところ、早朝よりご出席をいただきまことにありがとうございます。

また、去る4月に行われました市議会議員選挙において、ご当選されましたことを心からお喜び申し上げます。

枚方、寝屋川両市の議会より、それぞれ本消防組合への派遣議員に選出されました議員の皆様には、本消防組合発展のため、ご指導、ご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、本定例会につきましては、昨年度の消防組合議会からの提言を受け、より適正な議会運営に努めていくことを目的に、両市議会での派遣議員の選出後、可及的速やかな時期に開催していく運びとなったものでございますので、よろしくお願いをいたします。

さて、3月11日に発生いたしました東日本大震災から3か月近くが経過いたしました。が、福島第一原発をはじめ、いまだに広い範囲で大きなつめ跡を残しており、復旧、復興までの道のりは大変険しく、長期的、継続的な取り組みが求められていると思います。

本消防組合では、地震発生当日、緊急消防援助隊大阪府隊として職員と消防車両を岩手県に派遣しましたが、枚方市や寝屋川市では今なおさまざまな分野で被災地、被災者への支援を行っているところであり、改めて行政機関や消防機関の果たす役割の重要性を強く感じているところであります。

今回の大震災を機に、多くの枚方、寝屋川両市民の間に、近い将来、高い確率での発生が予測されている東南海・南海地震等への不安や、安全に対する関心が高まりを見せている中で、消防に寄せる市民の皆様の期待にしっかりとこたえ、一層の信頼を得ていくためにも両市、また消防団などの関係機関、地域の自主防災組織などと一体となって、地域の防災力の強化と危機管理体制のさらなる充実に努めてまいります。

また、こうした大規模災害をはじめ、複雑、多様化、高度化する災害に対し、迅速かつ適切に対応していくためには、今まで以上に行政と消防が連携して取り組んでいくことが必要であり、震災時にもその機能を果たすことができる消防防災活動の拠点整備は大変重要な課題であります。

そうした中、本消防組合では現在策定中の第3次将来構想計画の最優先課題である指令機能を有する消防本部庁舎の建設、消防情報システムの更新及び平成28年5月末までに義務づけられている消防救急無線のデジタル化整備を、平成26年度中に完了していきたいと考えております。

新消防本部庁舎の建設場所及びこれらの事業にかかる経費の分担方法等につきましては、現在消防組合の在り方検討委員会で検討中であり、今後のスケジュール等から勘案して本年8月中には集約し、その後、第3次将来構想計画とともに皆様にもお示しさせていただきたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。

なお、デジタル化整備につきましては、昨年末に設置した東ブロック9市7消防本部のデジタル化協議会において現在基本設計を共同で作成しているところであり、単独で整備した場合と共同で整備した場合の経費等の比較検証を行った上で、今年中には共同整備の可否について決定していく運びとなっております。

本消防組合といたしましては、より効率的で効果的なデジタル化整備に努めてまいりますとともに、さまざまな分野で広域的な連携によるスケールメリットを生かしていきたいと考えております。

また近年、全国各地で局地的豪雨が猛威をふるっている中で、今年も梅雨前線の活動の活発化による集中豪雨や、台風などの発生が危惧されます。これまでの教訓を踏まえ、浸水被害を最小限に抑えていくため、両市の危機管理担当部門をはじめ、道路、河川管理等の関係機関、また消防団などと連携をさらに密にし、情報を共有化しながら初動態勢の徹底を図り、より円滑な消防防災活動に努めてまいります。

さらに、これから夏本場を迎えるに当たり、今年も猛暑による熱中症の発生が懸念される中、本消防組合のホームページや両市広報誌などを通じて熱中症対策を広く市民に呼びかけるとともに、救急体制の確保に努めてまいります。

また、消防と医療の連携を推進し、傷病者の症状に応じた救急搬送及びその受け入れをより適切かつ円滑に行うため、北河内ブロックの保健所、医療機関及び消防本部との間で協議を行ってきたところ、本年3月に傷病者の搬送及び受け入れの実施基準の北河内圏域版を作成いたしました。本消防組合では、引き続きこれら関係機関と連携を図りながら、この実施基準に従い、搬送先の病院選定から医療行為に至る一連のプロセスを円滑に進め、傷病者の救命率の向上及び予後の改善等に努めてまいります。

既設戸建て住宅への火災警報器につきましては、経過措置期間を終えた昨日から義



務づけられておりますが、これまでの間、啓発リーフレットの全戸配布をはじめ、枚方、寝屋川両市のごみ収集車や京阪バスに啓発シートを張りつけるなど、普及啓発活動を推進してきました結果、設置状況は7割近くとなっています。今後も引き続き住宅防火診断や防火キャンペーンなど、さまざまな機会を活用しながら設置率のさらなる向上に努め、火災による傷病者の減少につなげていきたいと考えています。

本日は、正副議長の選挙、議会運営委員会委員の選任を行っていただいた後、監査委員の選任同意の案件を予定しておりますので、よろしくご審議の上、ご同意いただきますようお願いを申し上げます。

今後とも枚方、寝屋川両市民の皆様が目線に立って、健全な財政構造の確立に努めながら、適正な消防行政を推進し、市民の安全確保に一層の努力を重ねてまいりますので、議員の皆様にはより一層の温かいご指導、ご協力をいただきますよう、よろしくをお願いを申し上げまして、開会のごあいさつとさせていただきます。

どうぞよろしくお願いいたします。

○臨時議長（千葉清司君） 管理者のごあいさつが終わりました。

次に、議事日程について、職員に報告をさせます。

○事務局長（鴨林由秀君） 議事日程

日程第1 選 第1号 枚方寝屋川消防組合議会議長の選挙

日程第2 議席の指定について

日程第3 会期の決定について

日程第4 選 第2号 枚方寝屋川消防組合議会副議長の選挙

日程第5 選 第3号 枚方寝屋川消防組合議会運営委員会委員の選任

以上です。

○臨時議長（千葉清司君） ただいまの議事日程により、本日の会議を進めます。

この際、職員に諸般の報告をさせます。

○事務局長（鴨林由秀君） ご報告いたします。

まず、例月現金出納検査の結果でございますが、平成22年度、平成23年1月分から4月分及び平成23年度4月分をお手元に配付しております。

次に、消防組合議会議員名簿及び平成22年度情報公開等運用状況並びに消防概要をまとめました「ひらね119」をお手元に配付しておりますので、ご参照いただきたいと思います。

以上で諸般の報告を終わります。

○臨時議長（千葉清司君） 諸般の報告が終わりました。

これより、日程第1 選第1号 枚方寝屋川消防組合議会議長の選挙を行います。

配付しています議案書に臨時議長名が記入されていませんので、議案書の臨時議長欄に、「千葉清司」とご記入願います。

暫時休憩します。

（午前10時15分 休憩）

（午前10時16分 再開）

○臨時議長（千葉清司君） 再開いたします。

お諮りいたします。選挙の方法につきましては、地方自治法第118条第2項の規定による、指名推選によりたいと思います。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○臨時議長（千葉清司君） 異議なしと認めます。

よって、選挙の方法は、指名推選によることに決しました。

お諮りいたします。指名の方法については、臨時議長から指名することにしたいと思えます。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○臨時議長（千葉清司君） 異議なしと認めます。

よって、臨時議長において指名することに決しました。

議長に榎本正勝君を指名いたします。

お諮りします。ただいま指名いたしました榎本正勝君を議長の当選人と定めることにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○臨時議長（千葉清司君） 異議なしと認めます。

よって、ただいま指名いたしました榎本正勝君が議長に当選されました。

榎本正勝君に、本席から、会議規則第29条第2項により、議長の当選を告知します。

これより、議長当選のあいさつをお願いすることにいたします。榎本正勝君。

○議長（榎本正勝君） 議長就任に当たりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

ただいま、議長の選出に当たりましては、皆さんからご推挙いただきまして厚く御礼を申し上げます。ありがとうございました。

今後は、消防行政の充実と発展のために誠心誠意努力をしてまいります。

どうぞ皆様方のご指導、ご協力をよろしくお願いを申し上げまして、簡単ではございますがごあいさつとさせていただきます。ありがとうございました。

○臨時議長（千葉清司君） ごあいさつが終わりました。それでは議長と交代いたします。

榎本議長、議長席におつき願います。

○議長（榎本正勝君） 千葉議員、どうもありがとうございました。

それでは初めに、日程第2 議席の指定について行います。

議席は、会議規則第3条第1項の規定により、議長において指定をいたします。議員の皆様は、議席番号を鴨林事務局長に朗読させます。

○事務局長（鴨林由秀君） 1番池添議員、2番石村議員、3番上野議員、4番榎本議員、5番大橋議員、6番北川議員、7番清水議員、8番杉本議員、9番千葉議員、10番中林議員、11番柘田議員、12番宮本議員、13番村上議員、14番八尾議員、15番山口議員、16番山崎議員。

以上です。

○議長（榎本正勝君） ただいま朗読させましたとおり、議席を指定いたします。次に、会議規則第70条に基づく会議録署名議員を議長において指名をいたします。1番池添議員、2番石村議員、以上のとおりでございます。よろしくお願いたします。

続きまして、日程第3 会期の決定についてを議題といたします。

お諮りします。本定例会の会期は本日1日間としたいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（榎本正勝君） ご異議なしと認めます。よって、本定例会の会期は本日1日間といたします。

次に、日程第4 選第2号 枚方寝屋川消防組合議会副議長の選挙を行います。

配付しております議案書に議長名が記入されていませんので、議案書の議長欄に「榎本正勝」とご記入をお願いいたします。

暫時休憩をいたします。

（午前10時20分 休憩）

（午前10時21分 再開）

○議長（榎本正勝君） 再開をいたします。

お諮りいたします。選挙の方法につきましては、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選によりたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（榎本正勝君） ご異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選によることに決しました。

これから指名推選を行います。

お諮りします。指名の方法については、議長において指名することにしたいと思えます。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（榎本正勝君） ご異議なしと認めます。よって、議長において指名することに決しました。

副議長に宮本正一議員を指名いたします。

お諮りします。ただいま指名いたしました宮本正一議員を副議長の当選人と定めることにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（榎本正勝君） ご異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました宮本正一議員が副議長に当選をされました。

宮本正一議員に、本席から、会議規則第29条第2項により、副議長の当選を告知いたします。これより、副議長当選のあいさつをお願いすることにいたします。

宮本正一副議長。

○副議長（宮本正一君） それでは、お許しをいただきましたので一言ごあいさつを申し上げます。

ただいま、議員の皆様からご推挙いただきまして、副議長に選出をいただきましたこと、この上なく光栄に存じております。今後は、榎本議長のもと、消防行政の発展と議会運営を円滑にするために誠心誠意努力をしてみたいと思っております。

つきましては、議員の皆様方、また理事者の皆様のご指導、ご鞭撻を心からお願い申し上げます。就任に際してのあいさつとさせていただきます。よろしくお願ひします。

○議長（榎本正勝君） 次に、日程第5 選第3号 枚方寝屋川消防組合議会運営委員

会委員の選任を行います。

配付しております議案書に議長名が記入されておられませんので、議案書の議長欄に「榎本正勝」とご記入願います。

暫時休憩します。

(午前10時23分 休憩)

(午前10時24分 再開)

○議長（榎本正勝君） 再開します。

お諮りします。本件につきましては、議会運営委員会規程第4条第2項の規定により、議長において指名をいたします。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長（榎本正勝君） ご異議なしと認めます。よって、議長において指名をいたします。

議会運営委員に石村淳子議員、千葉清司議員、梶田義則議員、中林和江議員、村上順一議員、山崎菊雄議員を指名いたします。

ここで、議会運営委員会を開催したいと思いますので、委員の方々は4階大会議室にお集まりいただきたいと思います。他の議員の皆様は、4階議員控室でご休憩を願います。

暫時休憩をいたします。

(午前10時25分 休憩)

(午前10時41分 再開)

○議長（榎本正勝君） それでは皆さんおそろいでございますので、再開をさせていただきます。

初めに、議事日程について、報告をさせます。鴨林事務局長。

○事務局長（鴨林由秀君） 議事日程

日程第6 議案第5号 枚方寝屋川消防組合監査委員の選任の同意について  
以上です。

○議長（榎本正勝君） これより、日程第6 議案第5号 枚方寝屋川消防組合監査委員の選任の同意を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。竹内管理者。

○管理者（竹内脩君） ただいま上程いただきました議案第5号 枚方寝屋川消防組合

監査委員の選任の同意について、提案理由のご説明を申し上げます。

説明の前に、まことに恐縮ではございますが、お手元の議案書4ページの住所、氏名、生年月日の空欄に次のようにそれぞれご記入をお願いいたします。

住所、寝屋川市高柳5丁目3番1号、氏名、池添義春さん。生年月日、昭和33年7月11日でございます。

それでは、提案理由のご説明を申し上げます。

枚方寝屋川消防組合議会議員より選任する監査委員といたしまして、議長よりご推薦いただきました池添義春議員を選任いたしたく、地方自治法第292条において準用する同法第196条第1項及び本消防組規約第12条第2項の規定により、消防組合議会の同意を求めるものでございます。

池添議員につきましては、人格、識見とも高潔で、本消防組合監査委員として適任であると考えますので、議員の皆様におかれましては、何とぞ満場一致をもってご同意いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

○議長（榎本正勝君） 本件につきましては、討論、質疑を行わず、直ちに採決に入ります。

本件は、原案に対しまして同意することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（榎本正勝君） ご異議なしと認めます。よって、本件は同意することに決しました。

ただいま、監査委員に選任同意されました池添義春議員より、お礼のごあいさつを申し上げたい旨、発言の申し出がありますので、これを許可します。

池添議員、どうぞ。

（池添議員 入場）

○監査委員（池添義春君） 皆さん、おはようございます。ただいま監査委員という大役を仰せつかった池添義春でございます。一言お礼のごあいさつを申し上げます。

枚方寝屋川消防組合監査委員の選任に係るご同意をいただき、まことにありがとうございます。この上は、さらに消防組合の公正かつ効率的な運営を確保する監査委員として、与えられた職責を精いっぱい遂行したいと考えております。

つきましては、皆様のご指導、ご鞭撻を心からお願い申し上げまして、簡単ではございますが、お礼のごあいさつとさせていただきます。ありがとうございました。

○議長（榎本正勝君） これをもちまして、本定例会に付託されました議案は、すべて終わりました。

閉会に際しまして、管理者からあいさつをお受けいたします。竹内管理者。

○管理者（竹内脩君） 閉会に当たりまして、一言お礼のごあいさつをさせていただきます。

まず、今回の議会におきまして、榎本議長、宮本副議長、また監査委員には池添議員がそれぞれ就任されましたことに心よりお祝いを申し上げます。

今後、暑い日が続くことが予想されます中で、議員の皆様方には十分にご健康にご留意いただきまして、消防行政のさらなる推進に向け、なお一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げ、甚だ簡単ではありますが、閉会に当たってのお礼のごあいさつとさせていただきます。本日はどうもありがとうございました。

○議長（榎本正勝君） それでは閉会に当たりまして、私から一言ごあいさつ申し上げます。

本日は、早朝からご出席をいただきまして、また、慎重審査をいただきましてまことにありがとうございました。

これから、ますます暑い日が続きます。どうぞお体にご留意いただきまして、ますますのご活躍をされますことをご祈念申し上げまして、本日の会議はこれで閉会とさせていただきます。どうもご苦労さまでございました。

（午後10時46分 閉会）

前記会議の顛末を記録し、その相違なき事を記するためここに署名する。

平成 23 年 6 月 2 日

枚方寝屋川消防組合議会

議 長 榎 本 正 勝

枚方寝屋川消防組合議会

議 員 池 添 義 春

枚方寝屋川消防組合議会

議 員 石 村 淳 子